

No.68



広報さつま
2010 11

人々が織りなす 元気で快適な 活力あるまち

最後のポーズも

きまつた!

盈進小学校運動会





公共交通機関（バス）が中心市街地を中心とした路線となっており、今後更に高齢化が進むことが予想される中で、公共交通の利便性は重要であることを考慮すると、現在の庁舎位置は

公共交通機関（バス）が中心市街地を中心とした路線となっており、今後更に高齢化が進むことが予想される中で、公共交通の利便性は重要であることを考慮すると、現在の庁舎位置は

① 想定年次
新庁舎の規模を想定するための基礎となる指標は、将来

いつ、その規模は

新庁舎建設年度を平成24年度から平成26年度の3年間とし、庁舎の構造及び規模については、鉄筋コンクリート造の3階建、延床面積5、250㎡程度を予定しています。

区分	面積(㎡)	職員数
新 執務室	2,001	190
新 書庫・その他	2,451	0
新 議会・その他	798	4
小 計	5,250	194
東別館(現存)	900	33
合 計	6,150	227

⑤ 新庁舎の規模
延床面積 約5,250㎡程度
構造 鉄筋コンクリート造
階数 3階

本庁化に伴う組織体制についても建物分散しているため、効率的な組織化が図られていません。
合併特例交付金が平成24年度まで、合併特例債が平成26年度までと支援制度の活用期限が定められています。
庁舎建設に対する特例が認められているもので、町の一般財源(直接負担)を軽減するために、有利な財源を期

どうに、建設するの

限内に活用する必要があるため、市街地で利便性がよい。商業施設が現本庁舎の近隣にあり、特に高齢者等の交通弱者の方々には役場の利用と買い物などの利便性がよい。国県の出先機関や公共的機関(警察署、森林管理署、土地改良連合会、農協、共済組合、森林組合、商工会)が宮之城屋敷・虎居の市街地に集中しており、業務遂行等に集約する利便性がよい。

② 将来の職員数
職員については、合併時点の平成17年には425人でした。平成22年度までに64人の削減が図られ、平成22年4月1日現在の職員数は361人で、

その内訳は本庁職員314人、鶴田支所職員24人、薩摩支所職員23人を配置しています。平成27年度までに、36人を削減し職員数を325人と見込み、このうち本庁舎内職員数を227人と想定しています。

③ 行政組織
行政改革の推進に伴い、平成22年度から行政組織が本庁方式へ移行したことや職員数の削減に伴って平成27年度における町の組織体系としては課(局)が22課、係が69係へ再編することを計画しており、本庁舎内に配置する課(室)が20課、係が52係を予定しています。

④ 配置する課の範囲
本庁舎内に配置する課の範囲は、現本庁舎内の課と教育委員会関係課を新庁舎内に配置します。ただし、施設の管理運営や業務の効率性及び住民サービスの維持を図るために必要な係は除きます。

基本構想まとまる

新庁舎建設

合併協議の時から検討されてきた新庁舎建設。このほど、住民代表を含めた庁舎建設検討委員会で基本的な考え方が協議され、基本構想・基本計画としてまとまりました。今月号では、その内容を紹介します。

庁舎建設の基本的な考え方

庁舎はまちづくりや町民福祉の向上を図っていくための行政活動の重要な拠点施設です。新庁舎の建設にあたっては、町民や来庁者が利用しやすい庁舎であることはもとより、効率的な事務事業の執行や執務機能を備えたものであることが必要です。

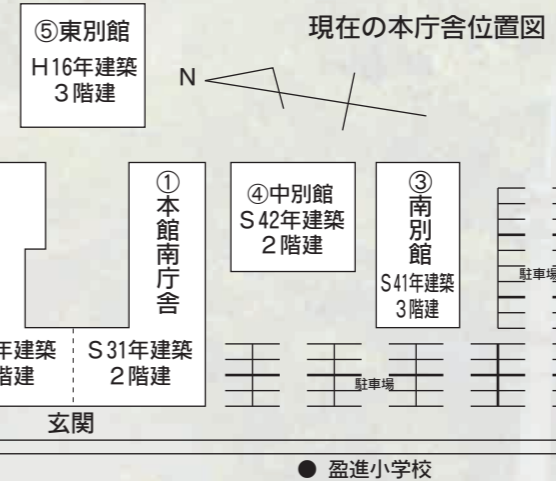
<基本方針>

- 町民や来庁者の誰もが利用しやすい庁舎
- 防災拠点としての機能を発揮できる庁舎
- 職場環境や執務機能が充実した事務効率のよい庁舎
- 省エネルギーや省資源対策などの環境に配慮したエコ庁舎
- 規模・機能と建設・維持管理経費のバランスを重視した経済的な庁舎
- 町民の交流や情報発信ができる開かれた庁舎

なぜ今、建設なのか

新庁舎建設の是非については、老朽化、地震被害、防災拠点施設、効率的な組織化、有利な財源活用を背景に建設を進めてまいります。

現庁舎は、建物が5棟に分かれ、古いものは建築後50年を経過しています。東別館を除く4つの建物は、旧耐震構造基準で建てられた建物で老朽化が進んでいます。平成9年の県北西部地震により内部壁面にはひび割れも随所に見られ、地震被害が内在しています。



将来の地震災害等に対して本庁舎自体が危機管理下での防災拠点施設としての対応が困難となる恐れがあります。

- 02 基本構想まとまる！～新庁舎建設～
- 06 まちの家計簿～財政事情の公表～
- 08 上半期執行状況～水道事業～
- 09 町小学校陸上記録会
- 10 まちのニュース
- 14 さつまエコアクションだより
- 15 認知症シリーズ
- 16 川内川激特 鶴田ダム再開速報
- 17 我が校の特色ある教育活動
- 18 暮らしの情報
- 21 がんばれ認定農業者
- 22 ひと仕事(さつまに生きる)
- 23 誕生・おくやみ 1歳で～す
- 24 人・夢 休日在宅医・薬局

表紙の写真説明

2度目は、バッチグー！
—盈進小学校運動会—



10月6日(水)盈進小学校校庭で2度目の運動会が開催されました。当初、10月3日(日)に行っていましたが、大雨により途中で中止。その後、学校側の計らいで、未実施の児童の種目だけ、この日に行われました。観客は、日曜日ほどはありませんでしたが、わが子の晴れの姿を一目見ようと、たくさんの保護者らが応援に駆けつけられました。

事業費と財源は

本体工事概算事業費17億円程度（事業費総額で20億円程度）を見込んでいます。その財源には、庁舎建設を目的に積立をしている基金と合併特例交付金、合併特例債を活用してまいります。

①庁舎建設の基金の積立
庁舎建設を目的に現在基金積立を続けており、平成22・23年度においても、積み増し

をしながら財源の確保を図り、できるだけ合併特例債の活用も抑制して、将来への財政負担の影響を極力少なくし、各種事務事業等住民サービスに支障がないよう最大限努力します。

②合併交付金・特例債の活用
平成17年3月までの合併市町村に対する合併特例交付金が平成24年度まで、合併特例

【庁舎建設に充当できる財源】 (単位：億円)

区分	充当見込額	備考
合併特例交付金	1.9	平成24年度まで
合併特例債	7.5	平成26年度まで
庁舎建設基金	10.6	平成22.23年度も積み増し
合計	20.0	

【一般単独債と合併特例債との比較】

7.5億円を借りた場合（借入期間20年（うち2年据置）
元利均等償還、固定金利2%）

□据置後の1年間（3年目～20年目）	
元利償還金合計	48,702千円
■一般単独債を借りた場合	
町負担額	48,702千円
■合併特例債を借りた場合	
町負担額	14,611千円
交付税措置	34,091千円

※一般単独債は、3年目以降、48,702千円の負担となりますが、合併特例債では、70%が国から交付税措置が行われますので町負担額は14,611千円となります。特例債についても借り入れとなりますが、一般単独債に比べ有利な財源といえます。

■総額 (単位：千円)

区分	初年度	2年目	3～20年目	累計	備考	
元利償還金	12,308	31,851	48,702	920,795		
一般単独債	町負担額(A)	12,308	31,851	48,702	920,795	
合併特例債	交付税措置	8,615	22,295	34,091	644,548	70%
	町負担額(B)	3,693	9,556	14,611	276,247	30%
一般単独債との差額(A)-(B)	8,615	22,295	34,091	644,548		

債が平成26年度までと支援制度の活用期限が定められており、庁舎建設に対する特例が認められているもので、町の一般財源（直接負担）を軽減するためには、3年間の継続事業設定とともに、合併に伴う有利な財源の期限内活用が必要となります。
なお、合併特例債については、必要最小限に留めます。

2つの支所はどうなるの

支所の空きスペースについては、行政財産を公共団体等に貸し付けができるようになり、支所の利活用を総合的に検討してまいります。



鶴田支所



薩摩支所

・2階部分の大会議室以外については、セキュリティの関係から他機関への貸付が困難であることから、書庫としての活用などを検討します。

■薩摩支所

・正面右側奥及び左側奥のスペースについては、公共的団体等へ貸し付けの可能性について関係機関と協議します。
・子育て支援拠点施設（例：子ども図書館、子育て相談室等）としての活用を検討します。

これまでの経緯

新庁舎建設については、平成15年に合併協議会の中で設置された「候補地選定小委員会」で検討が始まりました。同委員会では、合併協定項目として、次の2つの項目が確認されました。

①事務所の位置
当分の間、新町の事務所の位置は宮之城町庁舎位置とし、鶴田町、薩摩町の庁舎位置にそれぞれ総合支所を置く。

②新庁舎の是非
新庁舎建設は必要であるので、新庁舎建設に伴う将来の新町の事務所の位置を定めるに当たっては、住民の利用に最も便利であるように、交通の事情、他の官公署との関係、新町建設計画における公共施設整備等について、適正な配慮を行うものとする。

さらに、平成16年「三町合同新庁舎建設候補地研究会」が設置され、その中のワーキンググループにより五箇所を

倒壊の危険性



本館南庁舎2階（総務課）壁面のひび割れ

平成9年に発生した東北西部地震により、庁舎の壁面には多くのひび割れが見受けられます。

町では平成22年5月、本館南庁舎と本館北庁舎について耐震診断を委託、その結果が6月に報告されました。いずれの結果も震度6強の大規模地震に対する安全性を確認するために、IS値（構造耐震指標）として示されたものです。

①本館南庁舎（町民課や介護保険課等がある棟）
地盤の振動及び衝撃に対し

【安全性の評価指標】

IS値	安全性
0.3未満	倒壊し、又は崩壊する危険性が高い
0.3以上0.6未満	倒壊し、又は崩壊する危険性がある
0.6以上	倒壊し、又は崩壊する危険性が低い

て倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
診断結果は、南北方向は、IS値0.99でしたが、東西方向については1階部分が0.44と低い値になっています。
②本館北庁舎（税務課や会計課等がある棟）
地盤の振動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
診断結果は、南北方向が1階でIS値0.48、2階が0.26と低い値になっています。特に2階部分は、0.3以下で倒壊等の危険性が高くなっています。

候補地として選定し、協議が行われました。

合併直前の平成17年1月、最終報告で「現段階での建設候補地の選定は難しい」「検討組織を設置して具体的な検討を進め選定を行っていく必要がある」と新町へ引き継がれています。

（平成18年）
職員による庁舎整備検討委員会を設置、庁舎位置や庁舎建設についての問題点が整理されました。

さらに、財政面や施設活用等の問題も含めて、より具体的な内容を検討する作業部会を立ち上げ検討されました。

（平成19年）
作業部会のまとめを庁舎整備検討委員会へ報告、「第2別館・本庁分割方式により、現在の庁舎位置に庁舎建設を進めることが財政上の影響も少なく、合併特例債の適用期間内に無理なく庁舎建設が可能」と結論づけました。

（平成20年）
地域審議会、振興計画審議会に「庁舎位置、庁舎整備に係る基本的な考え方」が諮問されました。

（平成21年）
作業部会の報告を受けた庁舎整備検討委員会では、合併特例交付金の活用期限が平成21年度から24年度まで延長されたことを受け、「現在の本庁舎位置に第2別館方式ではなく、本館庁舎を建設する」と結論づけました。
地域審議会に庁舎建設構想についての現状や課題を諮問、町議会全員協議会においても同様の内容が説明されました。

（平成22年）
住民代表を含めた14人からなる庁舎建設検討委員会を設置、基本構想・計画について協議し、第4回の会議で了承されました。



庁舎建設検討委員会

平成21年度決算の概要と平成22年度上半期の一般会計等の財政事情をお知らせします。

平成21年度決算の概要 (地方財政状況調査：速報値)

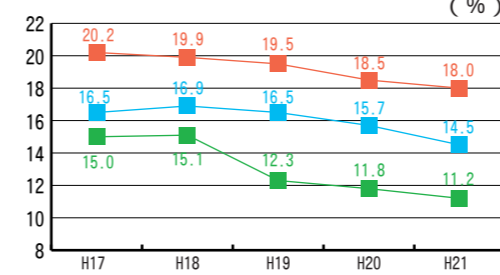
● 財政指数が 大きく好転しました

平成19年度決算から公表することとなった健全化判断比率や、地方財政状況調査による主な財政指標は次の表の通りです。
 経常収支比率や将来負担比率など、順調に改善しています。また、実質公債費比率についても、地方債の協議基準（許可制との境界線）となる18%まで改善しました。
 今後も引き続き「公債費適正化計画」に沿った取り組みを継続することにより、22年度決算では17%以内まで改善される見込みです。

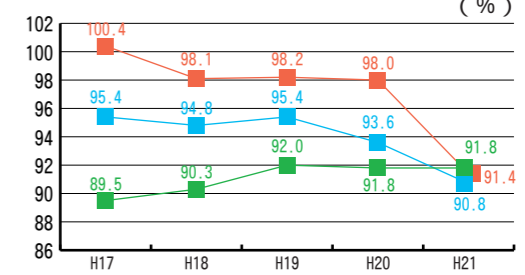
【さつま町の健全化判断比率】 (%)

区分	比率等	鹿児島県	全国
経常収支比率	91.4	90.8	91.8
実質公債費比率(単年度)	16.8	-	-
実質公債費比率(3年平均)	18.0	14.5	11.2
将来負担比率	95.1	-	100.9
実質赤字比率	全会計で黒字	-	-
連結実質赤字比率	全会計で黒字	-	-

実質公債費比率の推移 (%)



経常収支比率の推移 (%)



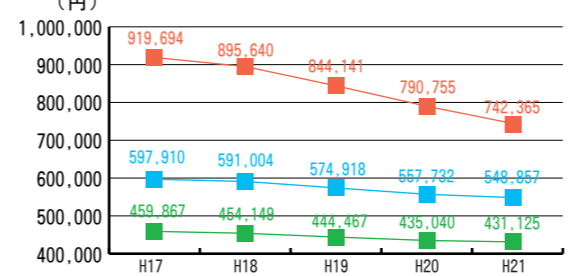
● 経常収支比率が 大きく改善

財政の弾力性を表す指標で決まって支出しなければならぬ経費の割合を示しています。比率が高いほど、財政が硬直化しており、自由に使えるお金が無い状態を示しています。従来、70〜80%程度が望ましいと言われていましたが、近年は三位一体の改革の影響で、全国市町村の平均が90%を超えています。本町は合併当初100%を超えていましたが、全国平均並みの91.4%まで改善しました。今後も行革等に積極的に取り組み、更なる改善に努力して参ります。

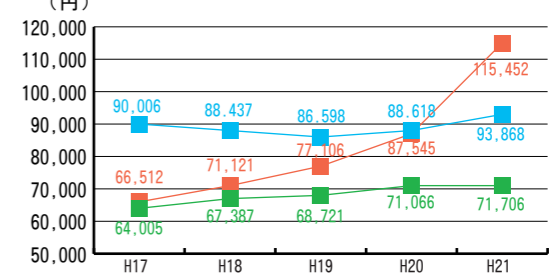
● 将来負担比率も 更に改善...

将来に渡ってさつま町が負担するべき経費の割合を示す「将来負担比率」も昨年に引き続き大きく改善しています。これは、人件費や公債費の削減が計画通り進んでいること、基金(貯金)残高が順調に増えていることなどが要因となっています。

地方債残高の推移(住民一人当たり)



基金残高の推移(住民一人当たり)



● 町の借入金(町債)と返済額(公債費)

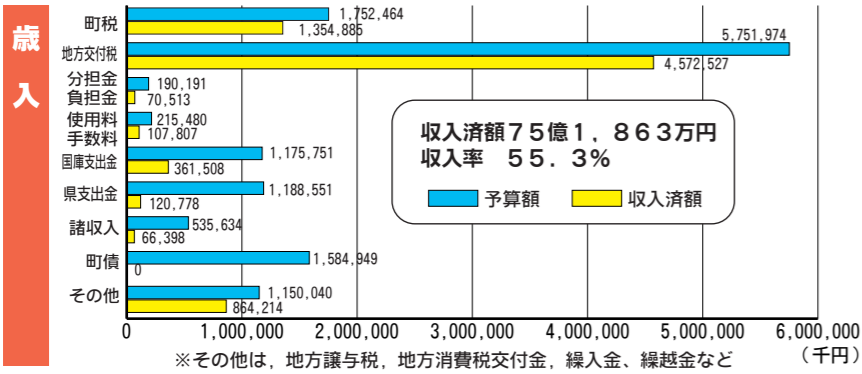
平成21年度末の借入残高は、90億6,988万1千円と一般会計の年間予算規模を上回る大きな金額となっていますが、昨年度より12億4,302万8千円減少しています。
 これに伴う平成22年度の返済額(公債費)は、28億3,309万7千円となり、昨年度より1億5,929万7千円減少しています。
 また、借入金の種類によって返済金の一部が国からの地方交付税に加算されます。

● 特別会計の決算状況

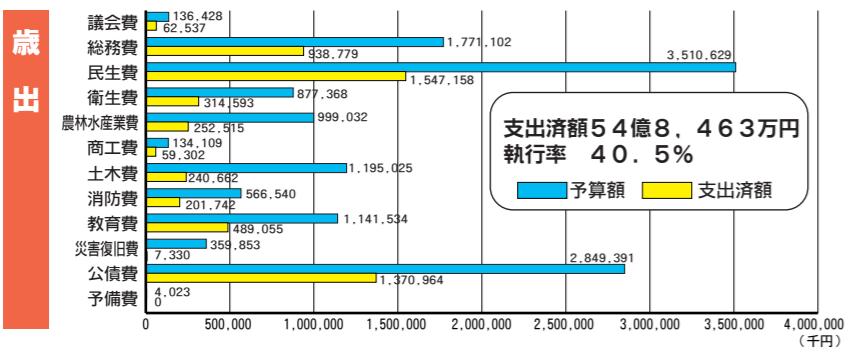
特別会計	歳入総額	歳出総額	差引額
国民健康保険事業	34億5,406万7千円	32億2,977万8千円	2億2,428万9千円
老人保健医療	2,301万3千円	882万円	1,419万3千円
後期高齢者医療	2億9,275万8千円	2億9,119万円	156万8千円
介護保険事業	26億9,591万3千円	26億4,070万4千円	5,520万9千円
介護サービス事業	1,945万7千円	1,920万3千円	25万4千円
農業集落排水事業	4,767万1千円	4,407万2千円	359万9千円

平成22年度上半期の予算執行状況 (平成22年4月1日～9月30日)

歳入



歳出



● 上半期の一般会計予算執行状況

予算総額 135億4,503万4千円

上半期(9月末)の執行状況は収入額が75億1,863万円(収入率55.3%)、支出額が54億8,463万7千円(執行率40.5%)となっています。
 歳入については、国からの地方交付税の収入が上半期に多くなる反面、国・県支出金や町債(借入金)については、補助事業等の関連から下半期に多くなる傾向にあります。また歳出についても、災害復旧事業や災害関連経費を含め建設工事や補助事業等が完成払いとなるため、下半期に多く支出されます。

補正予算

7億503万4千円を追加

宮崎県内での口蹄疫発生に伴う口蹄疫対策事業費3,946万9千円や災害復旧事業費(農地・道路など)3億5,498万4千円など緊急的な対応が必要とされる事業や、国・県などの事業採択に伴う新たな事業等への取り組みなど各種事業について予算計上を行いました。

〔補正予算の主な内容〕

- ・災害復旧事業費(道路橋りょう河川、林道施設、農地農業用施設)・・・3億5,498万4千円
- ・口蹄疫対策事業費(警備委託、薬剤等購入、飼養支援補助等)・・・3,946万9千円
- ・無線システム普及支援事業(テレビ共同受信組合補助等)・・・3,677万3千円
- ・担い手育成事業費(担い手育成施設整備補助)・・・2,199万6千円
- ・間伐作業道等再生促進事業費(間伐作業道改修工事費等)・・・2,350万円
- ・非常備消防施設費(虎居分団車庫新築工事等)・・・1,943万7千円
- ・新型インフルエンザ予防接種事業費(新型インフルエンザ予防接種補助)・・・1,547万7千円
- ・商工振興事務費(プレミアム付き商品券発行補助等)・・・1,300万円

● 特別会計予算の執行状況

特別会計	予算	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業特別会計	31億7,072万円	13億7,559万円	43%	14億218万円	44%
老人保健医療特別会計	547万円	1,557万円	※ 285%	8万円	2%
後期高齢者医療特別会計	3億423万円	1億929万円	36%	6,734万円	22%
介護保険事業特別会計	27億7,892万円	14億1,864万円	51%	11億1,524万円	40%
介護サービス事業特別会計	2,479万円	1,436万円	58%	1,050万円	42%
農業集落排水事業特別会計	4,350万円	3,031万円	70%	1,879万円	43%

※ 収入率が100%を超えているのは、前年度(平成21年度)に収入されるべき財源が今年度(平成22年度)に収入されたため

◆ 基金の状況

基金名	金額	基金名	金額	基金名	金額
財政調整基金	20億2,089万円	土地開発基金	1億2,389万円	国民健康保険給付費準備基金	4億7,733万円
減債基金	1億5,181万円	介護従事者処遇改善交付金基金	634万円	高額療養資金貸付基金	1,000万円
住宅新築資金等貸付町債償還基金	54万円	電源立地地域対策交付金事業基金	5,245万円	介護保険給付費準備基金	5,036万円
退職手当組合特別負担金基金	1億5,823万円	ふるさとさつま応援基金	216万円	農業集落排水施設維持補修基金	651万円
公営住宅建設基金	8,113万円	災害復興基金	7,022万円	子ども健やか育成基金	1億円
庁舎建設基金	3億9,660万円	肉用牛特別導入事業基金	2,076万円	地域活性化・公共投資臨時交付金事業基金	4,000万円
一般廃棄物処理施設等維持補修基金	9,451万円	奨学資金貸付基金	4,109万円	合計	39億482万円

平成22年度上半期の水道事業の概要は次のとおりです。

●平成22年度上半期業務量（平成22年9月30日現在）

項目	上水道事業		簡易水道事業	
	22年度予定	22年9月末	22年度予定	22年9月末
給水件数	4,626件	4,666件	5,679件	5,669件
総給水量	1,081,808m ³	555,426m ³	1,236,500m ³	668,249m ³
1日平均給水量	2,963m ³	3,043m ³	3,387m ³	3,661m ³

●平成22年度上半期執行状況（平成22年9月30日現在）（単位：千円）

科目	上水道事業			簡易水道事業		
	予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率
収益的収入	149,683	73,867	49.3%	245,222	111,158	45.3%
収益的支出	135,482	38,605	28.5%	226,077	57,470	25.4%
資本的収入	24,264	0	0.0%	82,735	50,400	60.9%
資本的支出	105,221	26,517	25.2%	209,873	82,523	39.3%



10月13日、第6回陸上記録会が宮之城運動公園で開催されました。町内14校から5・6年の児童が集い、陸上競技の各種目に出場しました。保護者や来賓の声援の中、児童は全力で競技にのぞみ、2種目の大会新記録も生まれました。大会結果のうち1位の記録は次の通りです。（敬称略）



60mハードル走 6年女子 豎山理紗（求名小）11秒57
60mハードル走 6年男子 西良優摩（山崎小）10秒26

100m走 5年女子 平野奈津美（鶴田小）16秒41
100m走 5年男子 今村雄飛（盈進小）15秒57
100m走 6年女子 大丸佳那子（佐志小）15秒22
100m走 6年男子 西唯吹（盈進小）14秒64
新改俊哉（盈進小）14秒64

800m走 5年女子 軸屋まどか（柏原小）3分2秒59
800m走 5年男子 松山英司（鶴田小）2分51秒98
800m走 6年女子 川崎詩桜里（盈進小）3分2秒37
800m走 6年男子 宇都宮雅史（山崎小）2分39秒64



400mリレー 5年女子 内山紋光 井天音 猪野未晴
児玉瑞希（盈進小）1分7秒29
400mリレー 5年男子 富松祐太郎 今村雄飛 大野響生
藤野悠貴（盈進小）1分3秒50
400mリレー 6年女子 川崎詩桜里 深川恵梨香 中園明梨咲
上村真奈（盈進小）1分3秒38
400mリレー 6年男子 中山翔 宇都宮雅史 西良優摩
内之倉直樹（山崎小）58秒78



走り高跳び 5年女子 内山紋光（盈進小）1m10cm
走り高跳び 5年男子 藤野悠貴（盈進小）1m15cm
走り高跳び 6年女子 小島由未佳（盈進小）1m15cm
走り高跳び 6年男子 内之倉直樹（山崎小）1m34cm *大会新記録

走り幅跳び 5年女子 宮脇葵（柏原小）3m18cm
走り幅跳び 5年男子 上埜泰典（鶴田小）3m58cm
走り幅跳び 6年女子 山口佳那子（盈進小）3m21cm
走り幅跳び 6年男子 西唯吹（盈進小）4m27cm *大会新記録



新記録が2種目
町小学校陸上記録会

未来に輝け 元気あふれる さつま町

5周年記念式典・郷土芸能祭 平成22年11月14日(日)

◆◆記念式典◆◆

場所：宮之城文化センターホール
受付：午前8時30分～午前9時
開会：午前9時30分
閉会：午前11時30分

◆◆郷土芸能祭◆◆

場所：宮之城総合運動公園グラウンド
（雨天時：宮之城総合体育館）
時間：正午～午後4時

商工会主催イベント

◆元気だ！まつりだ！さつま町！！◆

場所：プラッセだいわ駐車場ほか
時間：午後4時～
内容：ステージショー、抽選会、ねぶた運行、花火 など

◆特産品等販売コーナー◆

場所：宮之城総合運動公園
時間：午前11時～午後4時



第6回さつまフェスタの案内

楽しいステージ、たくさんの「農林産物」や「特産品」等の展示販売、親子で楽しめるゲーム、『ちくりん大鍋』の無料試食会など盛りだくさんの内容で皆様をお待ちしております。

日 時：11月21日(日)午前9時～午後3時
場 所：薩摩総合運動公園(求名)
共催イベント
：みやんじょ五ツ太鼓まつり
さつま町畜産振興会「焼肉試食会」
主 催：さつまフェスタ実行委員会



<お問い合わせ先> 役場 農政課 農政係(内線2422・2423)

早くも初出荷！

さつまたけのこ



関係者によるテープカット

全国一早い「たけのこ」
として、10月13日に「さつま
たけのこ」の初出荷式が
JA北さつま本所で開催さ
れました。

この日は、筍振興会や関
係機関が集まる中、生産者
15人が1個50g程度の「た
けのこ」を10kg東京の築地
市場に出荷しました。
1kgあたり3千円程度の
高値で取引される「たけの
こ」は主に高級料亭で旬を
味わう食材として珍重され
ています。



今回出荷された「たけのこ」



贈呈後の様子

日特(株)ラグビー部
活躍に期待！

日本特殊陶業(株)ラグビー
部がトップキョウシュウB
リーグに初昇格し、今秋の
リーグ戦から参戦すること
となり、同社で激励会が行
われました。
当ラグビー部へ激励の品
として、町より黒毛和牛肉
と竹製しゃもじの贈呈を行
いました。当ラグビー部は
73名の部員で活動され、日
夜練習に励んでいます。
リーグ戦は、本町かぐや
姫グラウンドでも開催され
ますので、町民の皆様が多
数のご声援をよろしくお願
いします。

【かぐや姫グラウンド】
・11月21日(日)午後2時
VS NTTグループ福岡
・11月28日(日)正午
VS 東芝大分

さつまの秋

第12回 終野ひがな花まつり

9月23日、終野地区で「第12回終野ひがな花まつり」が
開催されました。当日は多くの方が来場され散策などを楽
しんでいらつやいました。散策コースのガイドポイント
では、終野小児童やボランティアの児童生徒が元気よく案
内をしていました。終野小児童はアナウンス指導を受けて
この日を迎えました。

メイン会場の終野小学校校庭では、地元特産物の販売や、
小学校紹介、保育園児達の太鼓演奏、野田島津太鼓の演奏
や地元郷土芸能などが披露され、まつりを盛り上げていま
した。

地元の女性部で用意された郷土料理の「みそびら弁当」
も好評で、あっという間に完売しました。



元K.T.Sアナウンサー
中村朋美さんによる指導



いよいよ本番、練習どおりうまかったかな？



終野区公民会では、終野の歴史と文化
を綴った「わが心のふるさと」の
の」を発行され、ひがな花まつりの
日にお披露目がありました。
一冊3,500円
お問い合わせ 終野区公民館
中山館長 ☎(59)8800

北薩地域
特産品コンクール

9月27日、薩摩川内市の
鹿児島県北薩地域振興局
(川薩保健所)において、
「北薩地域特産品コンク
ール」が行われ、食品、工芸
品、地域限定部門の各部門
に応募された78点が審査が
行われました。

これは、来年3月の九州
新幹線全線開業に当たり、
観光客等の北薩地域への誘
客を図る目的で売れる商品
づくりの促進、生産者の技
術向上などを図るために行
われました。

本町からの入賞商品は、
次のとおりです。
・地域限定部門 優秀賞
手作りこんにやく
(南山之口ストア)
・地域限定部門 奨励賞
お弁当菜々小町
(菜々小町)
・食品部門 奨励賞
山芋入り さつま味噌美人
(Helloさつま)



審査会の様子



バケツ目がけて、ナイスショット！

まだまだ現役！

シルバースポーツ大会

10月5日、町高齢者クラ
ブ連合会主催による「第5
回いきいきシルバースポー
ツ大会」が宮之城総合体育
館で開催されました。
大会には、町内の単位老
人クラブ23チームの約50
0人が参加し、輪投げやお
手玉入れなど5種類の競技
が行われました。
会場は終始、和気あいな
いといた雰囲気、高齢者
とは思えない元気な動きに
応援の方も盛り上がりまし
た。

なお、優勝は船木旭、準
優勝は大薄、3位は船木東
チームでした。
この3チームは、11月に
薩摩川内市東郷町で行われ
る川薩地区いきいきシルバ
ースポーツ大会に出場しま
す。

町のPRや町への提言をお願いします

さつま観光夢大使の委嘱者の紹介

「さつま観光夢大使」は、本町の観光や特産品を広く全
国に紹介していただくほか、夢と希望の持てるまちづくり
に提言などをしていただくことを目的として委嘱します。
任期は3年としています。今回ご紹介するのは、次の3人
の方々です。(敬称略)

・笹田 美樹
(南日本放送パーソナリ
ティー 湯田出身)
MBCテレビ・ラジオ
で活躍中。

・福岡 さとみ
(東海錦江クラブ理事
終野出身)

・馬場 甚史朗
(株)風月堂 代表取締役)
薩摩西郷梅を使った特
産品開発を手がける。



笹田美樹 さん(右)



馬場甚史朗 さん(右)



福岡さとみ さん(右)

北薩広域公園
「秋祭り」

10月10日と11日の2日間、
北薩広域公園において、
「秋祭り」が行われました。
天候にも恵まれ、正午か
ら始まった「そうめん流
し」には、薩摩中央高校の
ボランティアや公園ボラン
ティアのみなさんの協力の
もと、準備された100m
の孟宗竹に多くの家族連れ
が並び、用意された300
食は完食となりました。
午後からは、「うなぎの
つかみどり」も行われ、悪
戦苦闘しながら、大きな
「うなぎ」を手にして喜ん
でいました。

11日は、バルーンア
ートが行われ、子供たちも大
喜びの「秋祭り」となりまし
た。



ずぶぬれになりながら、うなぎと格闘！

「観光案内所」
看板設置

町観光協会

宮之城鉄道記念館横に
「観光案内所」の看板が設
置されました。
これは、来年3月の新幹
線全線開通に向け、町観光
協会が観光拠点施設として
宮之城鉄道記念館周辺の整
備とイメージアップを図る
うとして設置されたもので
す。



鉄道記念館横に設置された看板

町観光協会の上大迫重規
会長は「今後は、県内外の
多くの方々に観光案内所を
知っていただき、この場所
から町内の各種イベントを
積極的にPRしていきたい
と抱負を話されました。

未来に羽ばたけ！さつまっ子

川薩ジュニア・リーダー研修会

10月9日、10日、薩摩川内市少年自然の家で第一回川薩ジュニア・リーダー交流会が開催されました。これは、町ジュニア・リーダークラブ「ほたる」と川内ジュニア・リーダークラブ「翼芽（つばめ）」の会員が実行委員となり合同で企画したもので、ジュニア・リーダーの活動に興味のある中学1年生から高校3年生の28人が参加し、野外炊飯やキャンプファイヤー、ニュースポーツなどのレクリエーションで交流を深めました。



キャンプの定番、夕食にはカレー

町内でこんな体験 できるって知ってる？

さつまふるさと体験塾 「ガラス工芸 サンドブラスト体験」



砂を吹き付ける工程

10月16日、さつまふるさと体験塾生27人が、薩摩切子で有名な、薩摩びいどろ工芸の方から指導をいただき、「サンドブラスト体験」に挑戦しました。サンドブラストとは、カッティングシートに好きな文字やイラストを書き、カッターやパンチャーで切り抜いたものをガラス（グラス）に貼りつけ、切り抜いた部分に機械で砂を吹き付けてすりガラス状に加工するものです。



親子で一生懸命取り組む参加者



稲刈りを終えた交流会参加者

秋の一日を 稲刈りで満喫

狩宿稲刈り交流会

10月17日、第17回さつま狩宿稲刈り交流会が求名の狩宿地区で開催されました。これは、「生協コープがこしま」の主催で行われたもので、組合員や地元生産者など、約80人が参加しました。稲穂の実った水田に集まった参加者は、それぞれ生産者から手刈りの指導を受けながら、稲を刈り取って掛け干しをしていきました。稲刈りの後は、近くの川で「山太郎ガニ」の放流や魚釣りを楽しんだりしました。体験の後は、地元の生産者の方々と食事をして交流を深めました。

農業後継者 祝金贈呈式

10月14日、「さつま町農業後継者祝金贈呈式」が行われました。

町内において後継者として新規に就農した方に祝金を支給し、就業意欲向上と優れた農業経営者の育成を図ることを目的とするものです。

本年度は次の2人の後継者の方々が対象となり、日高町長から農業後継者へ励ましの言葉と祝金の贈呈が行われました。

- ・永井辰明さん（25）佐志経営作目「生産牛+水稲
- ・平 真一さん（30）永野経営作目「プロイラー」



和気副町長、永井さん、平さん、日高町長(左から)



設置されたのぼり旗

たばこは町内で 買いましょう！

のぼり旗を設置

10月1日からたばこ税が改正されたことに伴い、たばこの小売価格が引き上げられました。宮之城たばこ販売協同組合では、町内でのたばこの販売数量維持を目的にのぼり旗を作成し、各小売店舗に配布。それぞれ店頭に設置しました。昨年度に町内で販売された、たばこの数量に基づき納められたたばこ税は、約1億3千2百万円でした。



もっと県産材の 利用促進を！

川薩地区林材協会

10月8日の「木の日」に合わせた活動で、川薩地区林材協会の早淵廣紀会長以下6名の関係者が、県産材の利用推進PRのため、役場を訪問されました。

「国は、地球温暖化対策として森林の整備に力を入れており、また、低迷が続いた木材価格も、若干上向き傾向が見え始めている。しかし、林業復興のためには木材が、健康で快適な暮らしを支える有効な資源であることを、広く理解してもらい、何よりも国産材特に県産材をもっと利用してもらう必要がある。」という事で、利用推進への協力を要望されました。



日高町長に要望書を手渡し、川薩地区林材協会早淵会長

オバケキノコが出現

庭先に 「ニオウシメジ」

鶴田区麓公民会の上大迫十治さん宅の庭に、巨大なキノコ一種の「ニオウシメジ」が姿を現しました。「ニオウシメジ」はキシメジ科のキノコで食べられるそうです。



巨大なキノコに、驚きを隠せない、上大迫さんでした。

介護予防教室が 始まりました



はつらつ運動教室の参加者

「ほがらかに、うれしく楽しく、かがやく人生を送るために、つづけて元気高齢者を目指します。はつらつ運動教室（運動）、すこやか食習慣教室（栄養）、いきいきかむかむ教室（口腔）3つの教室の開講式があり、鶴田保健センターでおよそ3ヶ月間、介護を受けるために自立した生活を送るために介護予防に取り組んでいきます。

認知症シリーズ②

「認知症ってどんな病気？」

さつま町地域包括支援センター

- ・「認知症」は脳の障害によって記憶力が低下する「病気」で、物忘れが主体です。
- ・食事をしたばかりなのに「ご飯はまだ？」と質問する場合があります。
- ・財布をしまった場所を忘れて「財布が無い、誰か盗ったんじゃないかな」などと被害妄想につながる場合があります。

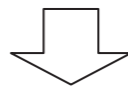
老化による物忘れ

- ・体験の一部を忘れる
- ・物の名前を忘れることが多く、物ごとはさほど忘れない
- ・人や場所、時間はほぼ正しく認識できる
- ・日常生活に大きな影響を及ぼさない

認知症によるもの忘れ

- ・体験の全体を忘れる
- ・物の名前だけでなく、物ごと自体も忘れる
- ・人や場所を正しく認識しにくくなる
- ・日常生活に大きな影響を及ぼすことがある

まずは、ご相談を！



★さつま町地域包括支援センター さつま町宮之城屋地2030番地
保健師や社会福祉士が相談にあたり、認知症疾患医療センター（宮之城病院）と連携します。
・電話0996-52-4690（直通、月～金曜日、午前8時30分～午後5時）

★認知症疾患医療センターでも相談できます（宮之城病院内）さつま町船木34番地
専門のソーシャルワーカーや看護師が認知症に関するお困りごとの相談を受けています。
・電話相談 0996-53-1005（直通、月～金曜日、午前9時～午後5時）
・来所相談 相談者の方のみの来所でも結構です。（あらかじめお電話ください）

広告

ちくりんスタンプ会イベント情報

スタンプを貼り終えた台紙に、貼ってご利用ください。このシールを貼ってある台紙はスタンプシールをプラス10枚差し上げます。

さつま町5周年記念
「とくとく商品券」（プレミアム10%）
11月1日より発売！

ちくりんスタンプ加盟店で「とくとく商品券」使ってお買物されますと、スタンプシール2倍差しあげます。
2倍セール期間
平成22年11月5日～平成23年2月28日

スタンプシール
プラス
10枚
有効期限
平成22年11月30日

詳細は、ちくりんスタンプ会まで ☎ 53-1141(町商工会内)

広告

看護師さん募集！！

& 看護学校奨学金制度 あります！

働きながら資格が取れます！

薩摩郡医師会病院 ☎ 0996-53-0326



11月は労働保険適用促進強化月間です

- ・労働保険（労災保険・雇用保険）は、政府が管掌する強制保険制度です。
- ・労働者を一人でも雇用していれば、原則として業種・規模の如何を問わずに労働保険の適用事業所となり、事業主は成立(加入)の手続きを行い、労働保険を納付しなければなりません。
- ・平成22年4月から法改正により、適用範囲が拡大しました。
まだ、お済でない事業主の方は、お早めに加入手続きをしてください。

【お問い合わせ先】
ハローワーク宮之城 0996(53)0153
川内労働基準監督署 0996(22)3225



今回は、レジ袋とマイバックに関するアンケート結果の事業所分についてお伝えします。

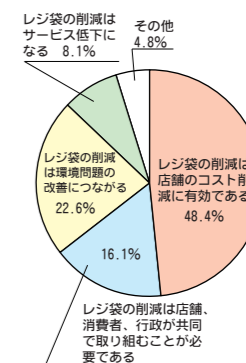
調査対象：町内事業所130店舗
調査期間：平成22年7月26日～8月31日

調査方法：郵送等による配付及び回収
回答率：47.7%

<調査結果>（事業所分）

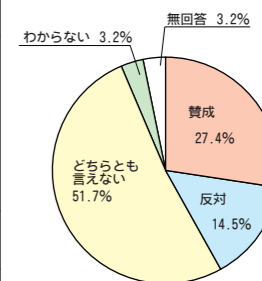
Q貴事業所（商店）でのレジ袋削減に対するご意見として該当するものは？

レジ袋の削減は店舗のコスト削減に有効である	48.4%
レジ袋の削減は店舗、消費者、行政が共同で取り組む必要がある	16.1%
レジ袋の削減は環境問題の改善につながる	22.6%
レジ袋の削減はサービス低下になる	8.1%
その他	4.8%



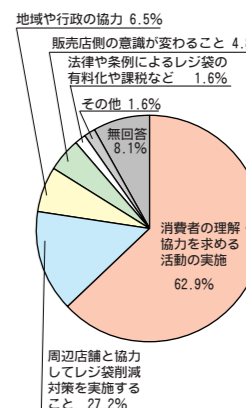
Qレジ袋の有料化についてどう思われますか？

賛成（理由）ごみ減量や地球温暖化の防止に役立つから、レジ袋の削減量の増加に伴い、コスト削減が進むから など	27.4%
反対（理由）レジ袋有料化によりお客様が減る可能性があるから、レジ袋は販売店側のサービスの一環であり、渡すのが当然だから、万引きが増える可能性があるため など	14.5%
どちらとも言えない	51.7%
わからない	3.2%
無回答	3.2%



Qレジ袋削減にはどのようなことが必要だと思われるか？

消費者の理解・協力を求める活動の実施	62.9%
周辺店舗と協力してレジ袋削減対策を実施すること	14.5%
地域や行政の協力	6.5%
販売店側の意識が変わること	4.8%
法律や条例によるレジ袋の有料化や課税など	1.6%
その他	1.6%
無回答	8.1%



事業所へのアンケートの結果を通して、レジ袋削減には費用面や環境面から肯定的な意見が多くありました。レジ袋の有料化に関しては、反対意見より賛成意見が多くなりましたが、「どちらとも言えない」という意見が半数を占めている点から、レジ袋有料化には慎重な態度であると推測されます。

消費者へのアンケート結果でも、約4割が「どちらとも言えない」と答えている点から、同様であると考えられます。

したがって、レジ袋の削減には消費者や事業所の意識を変えることが重要であると言えます。町内においては、有料化より先に、事業所や行政等が連携して、消費者の理解や協力を求める活動に取り組むことから始めていかなければなりません。

今後とも消費者や事業所の方々のご協力が必要となりますので、よろしくお願ひします。
なお、アンケートに関する詳細な結果については、町ホームページに掲載しています。

我が校の特色ある教育活動

町内の小中学校では、どの学校も町長マニフェストを踏まえた特色ある教育活動が行われています。各学校の取り組みを、毎月2校ずつ紹介していきます。今月は、柘野小学校と求名小学校です。



深川晴久 校長
 校訓「よく考える子 心豊かな子 たくましい子」
 本校のキャッチフレーズ「クリア90をめざし きみが主役だのびのびチャレンジ」
 児童10人 3学級 職員8人 PTA9戸



今井和代 校長
 校訓「私たちは、強く、明るく、すべてのことを一生けんめいにやりとげます」
 児童62人 7学級 職員18人 PTA52戸

柘野小学校

1 全校態勢で進める個に応じたきめ細やかな学習指導

既習事項の完全定着を図るために、朝の特設時間等を活用して基本的な漢字・計算練習に取り組ませ、全職員で個別指導にあたっています。また、子どもへの意欲を引き出し、思考力・表現力を高めるために、ICT機器を積極的に活用しています。さらに、相手意識をもつて表現する能力の育成のために、専門家を活用した授業の工夫（アナウンサーによる音読指導等）、子どもが学習の成果を随時発表し全職員で指導する場の設定等、授業の工夫・改善に努めています。



1 読書活動を通じた豊かな心の育成

読書に親しむ子どもを多くむために、毎朝10分間の朝読書と年間に7回のお話宅急便の時間を設定しています。朝読書では町の推薦図書や自由読書、お話宅急便では全職員、保護者、地域の方にも関わります。



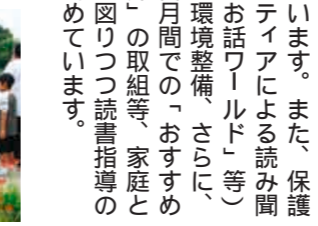
2 確かな学力の定着と学力向上を図る授業

基礎・基本の定着と学力の向上を図るために、共通の実践として他の話をよく聞くこと、進んで自分の意見・感想を発表する等授業指導を基に授業を進めています。また、家庭との連携で家庭学習の習慣化を図りながら学校での授業と相互協力で学力の向上、定着をめざしています。特に高学年ではチャレンジ鹿児島（県教委発行の国語・算数問題）を活用して個に応じた指導を行い、補足的な学習や発展的な学習の充実を図っています。

2 進んで本に親しむ子どもの育成



本校では、個別の年間読書目標を設定させ、昨年度は、子ども一人当たり年間百冊の本に親しみました。今年度は、「量より質」の読書指導を重視し、町推薦図書、さつま読書のすすめの本を読んだ子どもは、その都度一言感想を書いて友達に紹介する取り組みを行っています。また、保護者ボランティアによる読み聞かせ（「お話ワールド」等）や図書室環境整備、さらに、校内読書月間での「おすすめの本紹介」の取組等、家庭との連携も図りつつ読書指導の推進に努めています。



求名小学校

3 郷土の伝統芸能鷹踊りの伝承活動

昭和63年から高学年が「鷹踊り」の伝承活動を行っています。指導者は地域の鷹踊り保存会の方々です。この踊りは、男性が鷹と殿様役、女性が餌さし役となってゴの字の並びになって踊ります。中座で待つ姿勢や足の運びがとても難しいですが、指導者の熱心な指導で子どもたちは踊りをマスターしています。主な発表の場は、校区・学校合同の求名大運動会です。校庭に舞う袴、兜姿の衣装がとても優雅で観客を魅了します。



川内川激特・鶴田ダム再開発速報

【北薩地域振興局関連工事】
 (平成22年10月10日現在)

- 柏原地区
 - ・夜星川橋工事(1件)
- 虎居地区、宮之城屋地地区
 - ・宮都大橋工事(7件)
- 山崎地区
 - ・護岸工事(5件)
 - ・東橋工事(2件)
 - ・山崎橋工事(1件)



国土交通省関連工事
 (平成22年10月10日現在)

- 激特事業関連工事 計28件
 - 湯田地区
 - ・築堤護岸工事(3件)・樋門工事(1件)
 - 虎居地区
 - ・築堤護岸工事(10件)
 - 推込地区
 - ・分水路掘削工事(6件)
 - ・河道内掘削工事(2件)
 - 二渡地区
 - ・築堤工事(4件)・樋門工事(2件)
- 鶴田ダム再開発事業関連工事 計4件
 - 神子地区
 - ・工事用道路関連工事(3件)
 - ・法面処理工事(1件)

工事に伴う交通規制などについて(お願い)
 激特工事により、工事箇所周辺の町道などで通行止めや混雑が予想されます。安全を第一に工事を進めてまいりますので、ご協力をお願いします。交通規制などの詳細は、町ホームページに掲載しています。

《今月の現場写真》 場所：二渡地区

二渡地区において、川内川及び大門口川に築堤及び樋門新設工事を行っています。「山崎大橋下流右岸築堤工事」は昨年度からの工事で施工中ですが、他の工事は10月下旬より本格的に施工しています。



お問い合わせ先

国土交通省川内川河川事務所 激特事業に関すること 鶴田ダム再開発事業工事に関すること 激特事業工事に関すること	(0996)22-3271 工務課 志賀 三智 工事課 猪野和歌人 宮之城出張所 宇都 薫 (0996)53-1756	鹿児島県北薩地域振興局 建設部 河川港湾課 河川砂防第2係 係長 木佐貫浄治 (0996)23-5151
--	---	--

● 相続又は贈与等に係る生命(損害)保険契約等に基づく年金の税務上の取扱いの変更について
相続、贈与等により取得した生命保険契約や損害保険契約等に係る年金の所得税の取扱いを改め

詳しくは、最寄りの税務署にお気軽にお尋ねください。
● 相続又は贈与等に係る生命(損害)保険契約等に基づく年金の税務上の取扱いの変更について

大部分の給与所得者は年末調整によりその年の所得税の納税を完了することになりますので、年末調整が正しく行われるためには、勤務先に扶養親族や保険料などの申告を正しく行うことが大切です。

● 給与所得者の年末調整
12月は、給与等に係る源泉所得税の年末調整の月です。
毎月の給与等から源泉徴収された所得税の一年間の合計額と、その年の給与総額に対する年税額とは一致しないのが普通です。

税務課 町民税係
内線2111

このため、源泉徴収額の過不足分を精算する必要があります。この手続きを「年末調整」と呼んでいます。
このため、源泉徴収額の過不足分を精算する必要があります。この手続きを「年末調整」と呼んでいます。

● 今月の納税など
国民健康保険税第5期 後期高齢者医療保険料第5期 介護保険料第5期
【納期限11月30日】
● 税の納入は口座振替が安心・便利です
口座振替をお申し込みいただければ、納付のために金融機関に行く必要もなく、納め忘れもありません。「忙しくて、納めに行く暇がない」という方には、安心・便利で実な口座振替をお勧めします。

税務課 収納第1係
内線2113
川内税務署(22) 2830 自動音声案内

この取扱いの変更により、所得税の還付を受けることが出来る場合があります。詳しくは、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。最寄りの税務署にお問い合わせください。
お問い合わせ先
川内税務署(22) 2830 自動音声案内

なお、固定資産や軽自動車の名義を変更すると名義変更された後の方に課税されます。
そのため、名義変更される前に

● 家を売却したら届出を!
本年中に家を解体(滅失)した方は、速やかに「家屋滅失届」を提出してください。届け出がないと、翌年度もそのまま課税される場合があります。なお、事情等により届け出が翌年になる場合は、賦課基準日である1月1日に存在したか否かの確認ができないため、当該家屋を取り壊した解体業者の「解体証明書」の添付が必要です。
お問い合わせ先
税務課 資産税係
内線2115
鶴田支所 税務係
(内線4214)

税務課 資産税係
内線2115
鶴田支所 税務係
(内線4214)

れる前に口座振替になっていた方でも、名義変更後の申し込みをさせていただく必要がありますのでご注意ください。
お申し込み手続きは町内各金融機関や郵便局で手続きに必要なもの通帳・通帳印
お問い合わせ先
税務課 収納第1係
(内線2113)

● 秋の全国火災予防運動を実施します
11月9日から15日までの1週間、秋の全国火災

消防本部
☎(52)0119
県庁 廃棄物・リサイクル対策課
099(286)3810(サンパイヤ)

● 11月は不法投棄防止強化月間です
県では、不法投棄の根絶を図るため、毎年11月を「不法投棄防止強化月間」と定めています。期間中は、不法投棄防止の普及・啓発活動や産業廃棄物の不法投棄防止パトロール等を強化しています。不法投棄は重大な犯罪です。この機会に一人ひとりが、「不法投棄をしない。させない。見つけたらすぐに電話を」という意識を持ち、不法投棄のない住みよい地域をつくりましょう。不法投棄を発見したら、左記までご連絡ください。
お問い合わせ先
県庁 廃棄物・リサイクル対策課
099(286)3810(サンパイヤ)

環境課 環境係
内線2127
薩摩支所 税務係
(内線6114)

○火災 発生件数 1件
内訳 建物 1件
○救急 出動件数 101件
運んだ人 99人
内訳 急病 58件56人
交通事故 3件3人
その他 40件40人

○ガスこんろのそばを離れるときは、必ず火を消す。
また、ご家庭に住宅用火災警報器の設置はお済でしょうか? 火災による被害を最小限に抑えるためにも、早めの設置をお願いします。

○ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
○寝たばこは、絶対にしない。

予防運動を実施します。この時期は、空気が非常に乾燥します。また暖房器具などの火気を使う機会が多くなることから、火災が発生しやすくなります。次の点に十分注意して、一人ひとりが安心して暮らせる町づくりにご協力ください。

● 児童扶養手当
ひとり親家庭に対する自立を支援するため、平成22年8月1日から父子家庭にも児童扶養手当が支給されます。
児童扶養手当を受給するためには市町村へ申請が必要です。平成22年11月30日までに手続きをお願いします。(11月30日を過ぎると、申請の翌月からの支給になります。)

【児童扶養手当とは?】
父母の離婚などで、父又は母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭(ひとり親家庭)の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的として、支給される手当です。
【手当額(月額)は?】
受給資格者(ひとり親家庭の父や母など)が監護・養育する子どもの数や受給資格者の所得等により決められます。
全部支給 41,720円
一部支給 41,710円
9,850円

【父子家庭の方が受給する】
平成22年11月30日までに申請し、次の取り扱いになります。
平成22年8月1日以降11月30日までに支給要件に該当した方
11月30日までに申請をすれば、「要件に該当した日の翌月分」から支給されます。
8月・11月分が支給されるのは12月です。
11月30日を過ぎると、「申請の翌月分」からの支給になりますので、早めにお問い合わせのうえ、手続きをお願いします。
お問い合わせ先
福祉課 子ども福祉係
(内線2133)

福祉課 子ども福祉係
内線2133

【制度の趣旨と目的】
指定された極小規模校で学ばせたいと希望する保護者・児童に一定の条件を付して特別に入学(転学)を認める制度です。
【特認校への入学(転学)】
入学、転学を希望する

【特認校への入学(転学)】
入学、転学を希望する

【特認校への入学(転学)】
入学、転学を希望する

【特認校への入学(転学)】
入学、転学を希望する

【特認校への入学(転学)】
入学、転学を希望する

【特認校への入学(転学)】
入学、転学を希望する

【特認校への入学(転学)】
入学、転学を希望する

【特認校への入学(転学)】
入学、転学を希望する

● 今年も11月15日から狩猟解禁となります
イノシシやシカを捕獲するため散弾銃や箱わな等の狩猟免許を持った方による狩猟が県内一斉に開始されます。
町内だけでなく他の市町でも、狩猟以外で野山に入られる方は次のことを心がけてください。
山林内では、なるべく見通しの良い道を利用する。
ラジオ等の音響機器を携帯する。(音を出して人間がいることをハンターに分らせる)
ハンターがあなたを鳥獣と見間違わないように目立つ格好・服装をする。
【狩猟期間】
原則として11月15日から翌年2月15日まで
イノシシ、シカについては猟期が3月15日まで延長されています。
【狩猟が行われる場所】
鳥獣保護区や休猟区等狩猟が禁止されている区域を除く県内全域

● 今年も11月15日から狩猟解禁となります
イノシシやシカを捕獲するため散弾銃や箱わな等の狩猟免許を持った方による狩猟が県内一斉に開始されます。
町内だけでなく他の市町でも、狩猟以外で野山に入られる方は次のことを心がけてください。
山林内では、なるべく見通しの良い道を利用する。
ラジオ等の音響機器を携帯する。(音を出して人間がいることをハンターに分らせる)
ハンターがあなたを鳥獣と見間違わないように目立つ格好・服装をする。
【狩猟期間】
原則として11月15日から翌年2月15日まで
イノシシ、シカについては猟期が3月15日まで延長されています。
【狩猟が行われる場所】
鳥獣保護区や休猟区等狩猟が禁止されている区域を除く県内全域

● 今年も11月15日から狩猟解禁となります
イノシシやシカを捕獲するため散弾銃や箱わな等の狩猟免許を持った方による狩猟が県内一斉に開始されます。
町内だけでなく他の市町でも、狩猟以外で野山に入られる方は次のことを心がけてください。
山林内では、なるべく見通しの良い道を利用する。
ラジオ等の音響機器を携帯する。(音を出して人間がいることをハンターに分らせる)
ハンターがあなたを鳥獣と見間違わないように目立つ格好・服装をする。
【狩猟期間】
原則として11月15日から翌年2月15日まで
イノシシ、シカについては猟期が3月15日まで延長されています。
【狩猟が行われる場所】
鳥獣保護区や休猟区等狩猟が禁止されている区域を除く県内全域

● 今年も11月15日から狩猟解禁となります
イノシシやシカを捕獲するため散弾銃や箱わな等の狩猟免許を持った方による狩猟が県内一斉に開始されます。
町内だけでなく他の市町でも、狩猟以外で野山に入られる方は次のことを心がけてください。
山林内では、なるべく見通しの良い道を利用する。
ラジオ等の音響機器を携帯する。(音を出して人間がいることをハンターに分らせる)
ハンターがあなたを鳥獣と見間違わないように目立つ格好・服装をする。
【狩猟期間】
原則として11月15日から翌年2月15日まで
イノシシ、シカについては猟期が3月15日まで延長されています。
【狩猟が行われる場所】
鳥獣保護区や休猟区等狩猟が禁止されている区域を除く県内全域

鹿児島県最低賃金が時間額642円に!
鹿児島県最低賃金が平成22年10月28日より時間額642円に改正されました

鹿児島県最低賃金 (地域別最低賃金)	最低賃金額 時間額(円)	効力発生日
	642	平成22年10月28日

★鹿児島県最低賃金は県下のすべての労働者に適用されます。ただし、別に定める特定(産業別)最低賃金に該当する場合は、当該賃金も適用されます。
★最低賃金に関するお問い合わせ先★
鹿児島労働局(099-223-8278)・各労働基準監督署
http://www.kagoshima.plb.go.jp/ 最低賃金テレホンサービス 099-223-8881

必ずチェック最低賃金!

さつま町鶴田

けどういん みのる
祁答院 稔さん 50歳



祁答院稔さんは平成17年11月に認定農業者として認定され、水稲とたばこを主に経営されています。「農業は収穫をするときに『やって良かった!』と魅力を感じますが、その反面、天候に左右され、病害虫の防除などにも気を遣います」とこれまでを振り返って話されます。

本業の傍ら、地元消防団員としても地域の安全確保のために活動している祁答院さんに今後の抱負をお聞きすると「高齢化の影響などで、地域農業の担い手不足が益々懸念されますが、集落営農や農作業の受託作業を推進して、面積拡大に努めたい、そして地域が元気になるような農業をしたい」と話されました。

町長交際費執行状況(9月分)

- 9月1日 28,350円
企業立地協定調印式時記念品
- 9月3日 18,000円
県・町耕地事業意見交換会時
- 9月3日 4,620円
九州地方整備局人事交流協議時
- 9月11日 28,780円
関東永野会時郷土産品
- 9月22日 31,000円
県・町社会基盤整備意見交換会時
- 9月24日 27,940円
立地企業役員との懇話会時



日	内容	日	内容
9月1日(水)	議会全員協議会	9月1日(水)	議会全員協議会
2日(木)	子牛せり市	2日(木)	子牛せり市
3日(金)	北薩地域振興局農地整備課との意見交換会(薩摩川内市)	3日(金)	北薩地域振興局農地整備課との意見交換会(薩摩川内市)
4日(土)	時局講演会	4日(土)	時局講演会
5日(日)	企業訪問(名古屋市 日特株本社)	5日(日)	企業訪問(名古屋市 日特株本社)
6日(月)	企業訪問(名古屋市 日特株製作所 三重県桑名市 株佐藤製作所)	6日(月)	企業訪問(名古屋市 日特株製作所 三重県桑名市 株佐藤製作所)
7日(火)	高規格道路泊野トンネル安全祈願祭 日本水泳連盟との意見交換	7日(火)	高規格道路泊野トンネル安全祈願祭 日本水泳連盟との意見交換
8日(水)	9月定例議会開会(本会議)	8日(水)	9月定例議会開会(本会議)
9日(木)	町交通安全対策協議会委員・企画委員会合同会議 町交通安全町民運動推進協議会	9日(木)	町交通安全対策協議会委員・企画委員会合同会議 町交通安全町民運動推進協議会
10日(金)	救急医療町民講座意見交換会	10日(金)	救急医療町民講座意見交換会
11日(土)	ほのぼのの園敬老行事及び100歳到達者訪問	11日(土)	ほのぼのの園敬老行事及び100歳到達者訪問
12日(日)	宮之城中学校体育大会 公民会運動会(北原・荒瀬) 敬老会(あながわ)	12日(日)	宮之城中学校体育大会 公民会運動会(北原・荒瀬) 敬老会(あながわ)
13日(月)	本会議	13日(月)	本会議
14日(火)	本会議	14日(火)	本会議
15日(水)	本会議	15日(水)	本会議
16日(木)	三常任委員会総括質疑 日特株宮之城工場ラグビー部九州トップBリーグ出場激励	16日(木)	三常任委員会総括質疑 日特株宮之城工場ラグビー部九州トップBリーグ出場激励
17日(金)	町内現場巡視 川薩地域農業経営者クラブ交流会	17日(金)	町内現場巡視 川薩地域農業経営者クラブ交流会
18日(土)	薩摩中学校体育大会	18日(土)	薩摩中学校体育大会
19日(日)	大石神社大祭(金吾様踊り) 鶴田中・山崎中学校体育大会	19日(日)	大石神社大祭(金吾様踊り) 鶴田中・山崎中学校体育大会
20日(月)	敬老行事(宮之城屋地・虎居・平川) 敬老行事(求名・永野)	20日(月)	敬老行事(宮之城屋地・虎居・平川) 敬老行事(求名・永野)
21日(火)	交通安全500人立哨 奥薩摩水と緑の郷づくり協議会総会 関東さつま会役員との意見交換	21日(火)	交通安全500人立哨 奥薩摩水と緑の郷づくり協議会総会 関東さつま会役員との意見交換
22日(水)	北薩地域振興局建設部との意見交換会(薩摩川内市) 本町村共済組合事務局長との協議	22日(水)	北薩地域振興局建設部との意見交換会(薩摩川内市) 本町村共済組合事務局長との協議
23日(木)	ひがの花まつり 観光大使委嘱状交付式(福岡さとみ氏) 運動会(クオラキッズ)	23日(木)	ひがの花まつり 観光大使委嘱状交付式(福岡さとみ氏) 運動会(クオラキッズ)
24日(金)	立地企業との意見交換会 地域安全推進協議会	24日(金)	立地企業との意見交換会 地域安全推進協議会
25日(土)	泊野小・白男川小・山崎小・中津川小・求名小・柏原小・紫尾小・平川小学校運動会	25日(土)	泊野小・白男川小・山崎小・中津川小・求名小・柏原小・紫尾小・平川小学校運動会
26日(日)	虎居・宮之城屋地地区運動会	26日(日)	虎居・宮之城屋地地区運動会
27日(月)	議会全員協議会 観光大使委嘱状交付式(馬場甚史朗氏)	27日(月)	議会全員協議会 観光大使委嘱状交付式(馬場甚史朗氏)
28日(火)	北薩森林組合総代会(阿久根市) 町畜産振興会総会	28日(火)	北薩森林組合総代会(阿久根市) 町畜産振興会総会
29日(水)	本会議 議会改革特別委員会	29日(水)	本会議 議会改革特別委員会
30日(木)	ダム発電関係市町村協議会理事會・要請活動(民主党副幹事長・経産省副大臣・資源エネルギー庁ほか 東京都) B & G 財団訪問	30日(木)	ダム発電関係市町村協議会理事會・要請活動(民主党副幹事長・経産省副大臣・資源エネルギー庁ほか 東京都) B & G 財団訪問

町長の動静

(平成22年9月) ※主な会議及び行事を抜粋(庁内の会議、打ち合わせは除く。)

■ 暮らしの情報

● お問い合わせ: さつま町役場 TEL (53) 1111 FAX (52) 3514

健康増進課 健康増進係

内線2143

● 健康診査日程

- 11・12月分
- 乳幼児健診・健康相談
- 1歳6ヶ月児 (H21・3生)
- 11月17日(水) 午後0時30分~午後1時受付(宮之城保健センター)
- 3歳児 (H19・10生)
- 12月1日(水) 午後0時30分~午後1時受付(宮之城保健センター)
- 2歳6ヶ月児 (H20・5生)
- 12月2日(木) 午後0時30分~午後1時受付(宮之城保健センター)
- 産婦健康診査 (H22・7生)
- 12月8日(水) 午後0時30分~午後1時受付(宮之城保健センター)
- 母子健康手帳交付
- 11月22日(月)
- 12月6日(月)
- 午前9時30分~午前11時

時(宮之城保健センター) 健康保険証、印鑑をお持ちの上、ご夫婦でおい

● ツツ化物塗布

11月17日(水)

11月24日(水)

12月1日(水)

12月2日(木)

午後3時~午後4時受付(宮之城保健センター)

● 総合健康相談

12月7日(火)

午前9時30分~午前11時(宮之城保健センター)

● 楽々健康ウォーク

● 秋探索コース

11月14日(日) 午前8時

● 秋を満喫コース

11月27日(土) 午前8時

平川営農研修センター出発

町民課 町民係

内線2125

● 年金相談

年金加入記録や受給手続きなどについての『移動年金相談所』を開設します。相談には、川内年金事務所職員が応じますので、年金の請求手続き及び質問や相談などがありましたら、年金手帳・年金証書・印鑑などの関係書類をもってお越し

ください。また、代理の場合、委任状が必要です。 日時 11月25日(木) 午前10時~午後3時 場所 鶴田中央公民館

● 年末調整や確定申告に

は「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」を!

国民年金保険料は、税の申告において納めた全額が社会保険料控除の対象になりますが、年末調整や確定申告で国民年金保険料を申告する際には、保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要

そのため、国民年金保険料を納付された皆様に「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」をお送りしますので、年末調整や確定申告を行う時まで大切に保管してください。平成22年1月1日から9月30日までに納付された方は、平成22年11月上旬に、平成22年10月1日から12月31日までに今年はじめて納付された方は、平成23年2月上旬に送付されます。

詳しくは、川内年金事務所 ☎(22) 5276へご相談ください。

● 年金受給者のみなさまへ「扶養親族等申告書」は期限までに提出しましょう!

老齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象とされています。(障害年金・遺族年金は課税されません)

課税対象となる受給者の方には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、12月1日の提出期限までに必ず提出してください。

この申告により、翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収税額が決まります。もし提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収税額が多くなる場合がございます。扶養親族のいない方も必ず提出してください。

なお、年金以外に収入がある方は確定申告が必要。平成23年分「扶養親族等申告書」が送付される方は、65歳未満で年金額が108万円以上ある方と65歳以上である方で58万円以上ある方です。

福祉課 福祉障害係

内線2134

● 心配ごと相談所

毎週木曜日 午前10時~正午 宮之城ひまわり館 お問い合わせ先 町社会福祉協議会 ☎(52) 1123

● 特別障害者手当等について

在宅の重度障害者(児)に対して県から支給されるものです。

- ・ 特別障害者手当 月額 26,440円
- ・ 障害児福祉手当 月額 14,380円
- ・ 経過的福祉手当 月額 14,380円
- ・ 対象者は、日常生活に常時の介護を必要とする在宅の重度障害者(児)で、受給には県の認定が必要。所得等の要件があり、施設入所・長期入院している方など、認定の対象とならない場合もあります。

申請・お問い合わせ先 本庁 福祉課 福祉障害係 (内線2134)

鶴田支所 保健福祉係 (内線4113)

薩摩支所 保健福祉係 (内線6122)

1歳で～す
毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん
うちむらしん
内村真宗ちゃん
平成21年11月4日生



父 義博さん
母 智子さん
浅井野 公民会
両親から一言
3人仲良く
元気に育ってね!

篤志寄付
町社会福祉協議会へ
紫尾区大衆浴場 上之原純夫

小泉千夏	中野蓮斗	市野莉唯	母ヶ野唯	田上侑正	たがみ朋輝	まつお朋輝	財部篤辰	高木彩花	上木晃哉	井川直哉	森園終太	あかちゃん 翁 保護者 公民会
女源也	男美智生	女勝也	女正一	男憲弘	男満彦	男聖崇	男聖崇	女繁典	男暢哉	男智行	男慎也	公民会
城之口	あながわ	上向中	上平川	湯之元	下平川	屋地馬場	東湯田原	東湯田原	東湯田原	五日町	久富木	

9月16日、10月15日届出分(11人) 敬称略

宇都一弘	中野三郎	宮之脇ヤオ	下市八三子	野村みどり	小西一雄	野村ムツ	本田ユクノ	脇坂典子	江藤トミ	森田康子	酒匂信子	武ナミエ	武ミツ	なかつた人 年齢 公民会
84	80	90	84	53	92	89	96	80	95	70	93	86	97	公民会
大畝町	北原	鶴宮園	時吉中城	上向中	あながわ	下京塚原	鶴宮園	布田	弓之尾	愛宕	きらら	栗野	岩元	

9月16日、10月15日届出分(27人) 敬称略

宇都一弘	中野三郎	宮之脇ヤオ	下市八三子	野村みどり	小西一雄	野村ムツ	本田ユクノ	脇坂典子	江藤トミ	森田康子	酒匂信子	武ナミエ	武ミツ	なかつた人 年齢 公民会
84	80	90	84	53	92	89	96	80	95	70	93	86	97	公民会
大畝町	北原	鶴宮園	時吉中城	上向中	あながわ	下京塚原	鶴宮園	布田	弓之尾	愛宕	きらら	栗野	岩元	

※「誕生・おくやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

誕生おめでとう

おくやみ申し上げます



さつま町梅振興会
こびら みつてる
小平光輝さん (35歳)

梅振興会の竹之内孝二会長は「彼を全面的に信頼して任している。まだ若い堅実な仕事ぶりから、会員の信頼も厚い」と今後に期待を膨らませます。
学生時代は野球部に所属し、現在も地元のソフトボールチームで汗を流しますが、奥さんと3人の子宝に恵まれた小平さんの休日、もっぱら家族サービスが多いそうです。
そんな小平さんは「この仕事をやっていて、梅加工品を購入されたお客様から『おいしかった』と言ってもらったときに最高の喜びを感じます。」

薩摩西郷梅のブランド確立を目指して

ひと仕事
さつまに生きる

薩摩農産物加工センターの梅加工室で甘酸っぱい香りに包まれながら黙々と梅の調味漬を製作する姿があります。
小平光輝さんは、地元の高校を卒業後、鹿児島市内の専門学校を経て、平成8年に梅振興会に就職されました。
梅加工品の製造や振興会の事務全般が主な仕事ですが、町内外で行われる様々なイベントにも、梅加工品を持って販売やPRに出かけます。



ここ数年、梅の生産量が安定せず生産者の方々が苦勞されていることが悩みの種ですが、今年1月に『薩摩西郷梅』の商標登録を取得することができました。今後は『薩摩西郷梅』がブランド化され、生産農家の方々が『梅を栽培して良かった』と言ってもらえるような仕事をしたい」と抱負を話されました。

DATA さつま町梅振興会
(薩摩農産物加工センター内)
さつま町中津川
Tel 0996(57)1652

薩摩農産物加工センター
観音滝温泉 滝の宿
町道観音滝線

このコーナーでは、さつま町で働く人々の姿を紹介します。自薦・他薦は問いません。多くの人材をご紹介します。

こんにちは保健師です 健康さつま21 インフルエンザを予防しよう!

～ひろげるなインフルエンザ ひろげよう咳エチケット～

毎年季節性のインフルエンザが冬場に流行しています。あなたは、あなたの家族は、大丈夫ですか？インフルエンザは、普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳などの症状もみられますが、38以上の発熱、頭痛、関節痛などの全身症状が突然現れます。
寒い冬を元気に過ごすためには、一人ひとりの日々の取り組みが何より大切です。インフルエンザの予防とあわせて万全の備えをしましょう！！

- インフルエンザにかからないために！
- 外出後のうがいと手洗いを徹底！
- 家の外はもちろん、インフルエンザ患者がいたら家のなかでもマスクで防衛！
- 人ごみはできるだけ避けて
- 十分な栄養と睡眠で体調管理！
- ワクチン接種！（予防接種についての詳細は町の「お知らせ版」をご参照ください）

- インフルエンザをうつさないために！
- 咳エチケットを実行しましょう
- 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで鼻と口を押さえ。周りのひとから顔を背ける
- 使用後のティッシュは、すぐにフタ付きのごみ箱に捨てる
- 症状のある人はマスクを正しく着用する



ありかわ しゅんま
有川 駿 真 くん

平川小学校 6年



オリンピックに出て完走したい!

ぼくの将来の夢は、マラソンランナーになってオリンピックに出ることです。ぼくは、オリンピックでマラソンランナーがゴールするのを見て「こんなところで完走できたら、とても気持ちがいいだろうなあ」と思いました。ぼくは走ることが好きです。これからも走る練習をたくさんして、オリンピックに出て完走したいです。

【ホームページ】 <http://www.satsuma-net.jp>
【メールアドレス】 so-hosei@satsuma-net.jp

休日在宅医

【11月】

- 3日 さつまクリニック ☎57-0020
- 7日 てらだ内科クリニック ☎21-3232
- 14日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
- 21日 稲津病院 ☎52-3355
- 23日 小緑内科 ☎52-1676
- 28日 林田内科 ☎53-1177

【12月】

- 5日 海江田医院 ☎53-0006
- 12日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326

休日薬局

【11月】

- 3日 つるだ薬局 ☎55-9388
- 7日 さし薬局 ☎21-3610
- 14日 青空薬局 ☎52-0101
- 21日 やまだ薬局 ☎52-4585
- 23日 とどろ薬局 ☎52-2525
- 28日 ウチ薬局 ☎53-0063

【12月】

- 5日 タバタ薬局 ☎21-3344
- 12日 青空薬局 ☎52-0101

わたしたちの町

推計人口による

人口 24,015人 (- 33人)

男 11,114人 (- 13人)

女 12,901人 (- 20人)

世帯数 10,320世帯

転入 35人 転出 45人

出生 12人 死亡 35人

(平成22年10月1日現在)

()は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。